

欧州

ネットゼロ産業法案・重要原材料法案の公表

EU企業の競争力強化と資源の安定供給確保が狙い

政策・経済センター
綿谷謙吾
03-6858-2717

1 ネットゼロ産業法案・重要原材料法案の概要

	ネットゼロ産業法案	重要原材料法案
目的	EUのネットゼロ産業の競争力・レジリエンス強化	グリーンやデジタル、防衛、宇宙に必要となる重要原材料の安定供給確保
目標	30年までに域内で必要となるネットゼロ技術の域内生産能力を少なくとも40%に近づける	戦略的原材料のEU域内での供給多様化に向け2030年までに <ul style="list-style-type: none"> 年間消費量の最低10%を域内で採掘 年間消費量の最低40%を域内で加工 年間消費量の最低15%を域内でリサイクル 加工段階において1つの第三国への依存度が、年間消費量の65%を超えないようにする
対象	戦略的ネットゼロ技術として8分野指定 （太陽光、電池、風力、炭素回収・貯留など）	①重要原材料（23年版のリストは34種類） ② 戦略的原材料 （16種類。①の内数。戦略的重要性が高く、供給不足懸念がある原材料）

注：ネットゼロは、温室効果ガスの排出量から吸収量と除去量を引き、正味ゼロを目指すこと。

出所：欧州委員会より三菱総合研究所作成

2 戦略的原材料一覧（EU）

ビスマス	マンガン
ホウ素	天然黒鉛
コバルト	ニッケル
銅	白金族
ガリウム	磁石用レアース
ゲルマニウム	金属ケイ素
リチウム	チタン
金属マグネシウム	タングステン

注：赤字は、経済産業省「重要鉱物に係る安定供給確保を図るための取組方針」において、重要鉱物のうち当面の施策の対象となっている、リチウムイオンバッテリー-原材料。

出所：欧州委員会、経済産業省より三菱総合研究所作成

3 戦略的原材料の調達先（21年）

(輸入シェア、%)	EU		日本	
	国	割合	国	割合
リチウム	チリ	62.8	中国	54.0
	スイス	7.2	チリ	29.6
	アルゼンチン	7.1	米国	8.6
天然黒鉛	中国	32.1	中国	93.7
	マダガスカル	14.5	スリランカ	1.9
	モザンビーク	13.7	ブラジル	1.2
レアース	中国	52.8	中国	65.5
	ロシア	21.5	フランス	15.1
	マレーシア	18.9	ベトナム	11.9

注：各資源の集計は、欧州委員会「Study on the EU's list of Critical Raw Materials(2020)」に記載のHSコードを参考に集計。リチウムは、282520、283691。天然黒鉛は、250410、250490。レアースは、2805、284610、284690。

出所：欧州委員会、UN Comtradeより三菱総合研究所作成

評価ポイント

法案の概要

- 欧州委員会は3月16日に、太陽光や風力などEU域内のネットゼロ産業の競争力強化を狙った「ネットゼロ産業法案」と、グリーンやデジタル分野で必要となる重要原材料の安定供給確保を狙いとした「重要原材料法案」を公表（図表1）。両法案は、2月に公表された「グリーン・ディール産業計画」の一部。今後、欧州議会、EU閣僚理事会で審議される。
- ネットゼロ産業法案では、戦略的ネットゼロ産業として太陽光や電池、風力など8分野を指定。これら産業の競争力強化策として許認可プロセスの簡素化や規制のサンドボックスの導入、二酸化炭素回収の加速（30年までに50万トンの回収目標）などの施策が盛り込まれた。
- 重要原材料法案では、16種類の「戦略的原材料」を指定（図表2）。供給の多様化に向け、域内での採掘や加工、リサイクルの目標が設けられたほか、サプライチェーンの監視や共同戦略備蓄などの施策が盛り込まれた。

今後の注目点

- EUは19年の欧州グリーン・ディール公表以降、2050年までの気候中立（温室効果ガスの排出ネットゼロ）実現と経済成長両立、エネルギーの脱ロシア実現に向け一連の施策を公表、グリーン関連の取り組み強化が続いている。
- 今回公表の両法案は、EU域内企業の競争力強化に重点が置かれている。1月のダボス会議での欧州委員長講演では、気候中立に向けた各国の政策支援を評価しつつも、米国のインフレ抑制法などでEU域内企業が不利に扱われる可能性や製造拠点の流出を警戒していた。
- EUの重要原材料法案で指定した16種類の原材料のうち6種類は、日本が1月に公表（「重要鉱物に係る安定供給確保を図るための取組方針」）した重要鉱物（当面の施策対象）と重複する（図表2の赤字）。21年の日本とEUの調達先を見ると、上位国は重複している（図表3）。今後調達で競合する可能性が高く、日本も資源循環などの取り組み強化が必要となるだろう。